

鳥取大学の理念・目標

鳥取大学は、学則第2条に掲げる大学の理念・目標を大学運営の基本原則としながら、新時代に向けて、時代の要請に応え得るよう魅力ある個性的な大学として発展することを期して、次のような教育研究の理念・目標を掲げている。

【鳥取大学学則第2条】

本学は、「知と実践の融合」を基本の理念とし、次の3つの目標を掲げる。

- 一 社会の中核となり得る教養豊かな人材の育成
- 二 地球規模及び社会的課題の解決に向けた先端的研究の推進
- 三 国際・地域社会への貢献及び地域との融合



■学章

角輪の紋は、揚羽紋以前から鳥取藩主池田公の家紋として、角と輪の紋として用いられていたと歴史学者岡嶋正義は天保12年に記しています。

角と輪のデザインの素因は明らかではありませんが、後世になってから、鳥取藩を構成する「因幡の国」と「伯耆の国」との因伯二州を表すものといわれ、幕末・明治の頃には、文武両道を表すものとも言われていました。

大学の紋章としては、昭和27年に、当時の須崎幸一学生課長が佐々木高学長からの依頼を受けて考案し、学芸学部の松上茂助教授が図案化しました。そして昭和60年の評議会で追認されました。



■シンボルマーク

本学のシンボルマークは、「Tottori University」の頭文字「T」をダイナミックに飛翔する鳥の姿に図案化したものです。マークを構成する流麗な曲線は、確固たるアイデンティティの基、常に魅力ある個性的な大学として、新しい時代にしなやかに適応していく躍動感を表現しています。中央で交差する両翼は、無限(∞)の可能性を象徴するとともに、「知と実践の融合」の理念を表し、常に躍進していく本学を象徴しています。

また、両翼と尾で構成される3つの輪は、本学の教育研究の目標を示しており、イメージカラーの青と緑は地球を象徴する空と海、大地と生命などをあわす色として、豊かな自然とともにグローバルに発展する大学を表現しています。



■イメージキャラクター

本学のイメージキャラクターは、鳥取県の鳥である「オソドリ」をモチーフにキャラクター化したもので、地域とともに発展する本学の姿を表しています。手に持っている青い本は、常に探求心をもち「知識」を深めていくことを、角輪は大学人らしさを表現しています。



学生サポート窓口(困ったり悩んだらこちらへ)

教務係

- 鳥取地区
地域学部 ☎0857-31-5077
工学部 ☎0857-31-5186
農学部 ☎0857-31-5342
米子地区
医学部 ☎0859-38-7100(学生係)



鳥大生サポート
窓口QRコード

なんでも相談

- 鳥取地区 ☎0857-31-5794(学生支援センター)
米子地区 ☎0859-38-7100(学務課学生係)

※以上の窓口は平日8時30分から
17時15分(米子地区は17時00分)までです。

保健管理センター

- 鳥取地区 ☎0857-31-5065
米子地区 ☎0859-38-6495

休日・時間外緊急連絡

- 鳥取地区 ☎0857-31-6757(警務員室)
米子地区 ☎0859-38-7200(附属病院事務当直室)